プレスリリース

令和２年９月吉日

笠間市笠間 978 - 4
公益財団法人日動美術財団
笠間日動美術館

梅原龍三郎と藤田嗣治

FRANCE⇆JAPON UMEHARA et FOUJITA

2020 年 10 月 3 日（土）～12 月 13 日（日）

梅原龍三郎　1911 年、パリにて

藤田嗣治（中央）　1934 年、日動画廊前にて
長谷川仁・林子夫妻と共に

拝啓

時下ますます御清祥のこととお慶び申し上げます。平素はご高配を賜り、厚く御礼を申し上げます。

今秋、笠間日動美術館では、「梅原龍三郎と藤田嗣治　FRANCE⇆JAPON UMEHARA et FOUJITA」を開催することとなりました。

　つきましては、以下に展覧会の詳細をご案内いたしますので、ご取材・ご紹介などのご協力を賜りますよう、お願い申し上げます。

敬具

記

■　開催趣旨

奔放な筆さばきと壮麗な色彩で知られる梅原龍三郎と、繊細優美な「乳白色の裸婦」を描いた藤田嗣治。一見正反対の性質を持つこの二人、実はいくつもの共通点が隠れています。日本で洋画教育を受けた二人は 20 世紀初頭に渡仏し、そこで梅原はルノワールやルオー、藤田はエコール・ド・パリの画家たちと出会います。その後梅原は岩絵具を、藤田は日本の筆と墨を油彩画に取り入れる技法を確立しますが、それは逆説的ながら、フランスにおけるさまざまな体験が誘引したものと言われています。本展では、梅原と藤田の作品及び、彼らが傾倒した画家や影響を及ぼしあった画家たちの作品を展示。フランスに渡った二人の画家の軌跡をご覧いただければ幸いです。

■　エソンヌ県(フランス)と茨城県、そして藤田嗣治

フランスに帰化した晩年の藤田は、エソンヌ県のヴィリエ＝ル＝バクルのアトリエで制作に励みました。この家は現在、メゾン・アトリエ・フジタと名付けられ保存公開されています。茨城県とエソンヌ県は、1986 年に友好協定を締結、そして日仏友好 160 周年に当たる 2018 年にも新たな友好協定を結びました。このご縁に基づき本展では、ヴィリエ＝ル＝バクルにおける藤田の生活の様子をパネル展示で紹介致します。

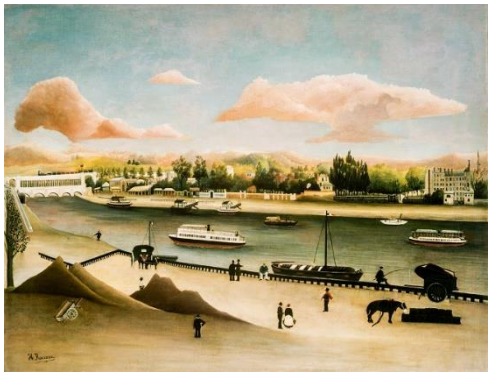
■　主な出品作家

梅原龍三郎、藤田嗣治、オーギュスト・ルノワール、ジョルジュ・ルオー、パブロ・ピカソ、マリー・ローランサン、シャイム・スーチン、オシップ・ザッキン他

■　出品作品紹介

梅原龍三郎、藤田嗣治の作品掲載については、担当にお問い合わせください。

オーギュスト・ルノワール《アネモネ》
1898 年　個人蔵



アンリ・ルソー《ポワン＝デュ＝ジュールの眺め、夕暮れ》
1886 年　個人蔵

マリー・ローランサン《バラ色の帽子の女》
1929 年

シャイム・スーチン《路上の二人の子供》
1939 年

■　展覧会概要

・展覧会名「梅原龍三郎と藤田嗣治　FRANCE⇆JAPON UMEHARA et FOUJITA」
・会期会場　2020 年 10 月 3 日（土）～12 月 13 日（日）／笠間日動美術館 企画展示館
・主　　催　公益財団法人 日動美術財団
・後援予定　茨城県／茨城県教育委員会／笠間市／笠間市教育委員会
　　朝日新聞社水戸総局／茨城新聞社／茨城放送／東京新聞水戸支局
　　毎日新聞水戸支局／読売新聞水戸支局／産経新聞水戸支局／NHK 水戸放送局
・開館時間　午前 9 時 30 分より午後 5 時（入館受付は 4 時 30 分まで）
・休 館 日　毎週月曜日（但し 11/23 は開館、11/24 は休館）
・入 館 料　大人 1000 円、65 歳以上 800 円、大学・高校生 700 円、中学生以下無料
　　(20 名以上の団体は各 200 円割引、障害者手帳をお持ちの方、その同伴者 1 名は各半額割)

■　会期中のイベント

※イベントの開催の可否は新型コロナ禍の状況により変更の可能性がございます。予めご了承ください。いずれも参加費無料、要入場料。

・特別対談会
~~10 月 3 日（土）~~午後 2 時～（1 時間程度）企画展示館
→イベントの予定は講師都合により 10 月 17（土）に延期させていただくことになりました。楽しみにお待ちいただいた皆様には誠に申し訳ございません。何卒ご了承ください。
講師：当館館長 長谷川徳七、副館長 長谷川智恵子
内容：「梅原龍三郎の思い出」「藤田嗣治と日動画廊」

・学芸員によるギャラリートーク
10 月 17 日（土）、特別対談会の後に開催
11 月 25 日（水）、12 月 13 日（日）　午後 2 時～（30 分程度）

・とびだすクリスマスカードを作ろう！
　藤田の「レスニコルの家」、「猫三匹」にちなみ、色鉛筆で家や猫を描いてポップアップカードを作りましょう。

■　次回企画展のお知らせ
「異国の景色」展　１月２日(土)～３月８日(日)

■　**交通案内**
［ＪＲ 利 用］
・常磐線友部駅(9:50/10:50/11:50 発)より『かさま観光周遊バス』(100 円) または
　市内循環バスで約 15 分。「日動美術館入口」下車徒歩 2 分。
・水戸線笠間駅より徒歩約 20 分（日動美術館・春風萬里荘共、但し方向は逆）
　『かさま観光周遊バス』またはレンタサイクルの利用が便利です。
［自動車利用］
・常磐道友部 JCT 経由、北関東道友部 IC より国道 355 号線経由約 6 km
・東北道栃木都賀 JCT 経由、北関東道笠間西 IC より国道 50 号線経由約 8 km
［高速バス利用］
・『関東やきものライナー』秋葉原（8：20 発）で約 2 時間弱
　「笠間稲荷神社入口」下車徒歩 10 分（片道 1650 円往復割引あり）

■　**問い合わせ先**（担当：西尾／塚野）
〒309-1611　茨城県笠間市笠間 978-4　笠間日動美術館
TEL：0296－72－2160　FAX：0296-72-5655　MAIL：m-nishio@nichido-museum.or.jp

以上